



京都府歯科医師会

よ坊さんだより

▼45▲

初めて入れ歯をお使いになられる方に知つておいていたいことがあります。入れ歯は人工物ですの

で、初めて装着した時にはかなりの異物感、違和感があります。「気持ち悪い」「話しづらい」「痛い」「かみにくい」ということを必ずしも感じになると思いま

る方には、「痛くない」「かみやすい」入れ歯を作る努力をします。しかし、ある程度は患

す。このような場合は歯ぐきに強く当たっている入れ歯の部分を削ったりかみ合せを調整するなどが必要になります。

また、入れ歯には「ここまでは必ず歯ぐきを覆わなければいけない」という部分があります。その部分を

いる方が多いですが、そこから調整を重ねてはじめて違和感の少ない、かめる入れ歯となるのです。調整に数カ月かかることもあります。

初めての入れ歯

者さんに慣れていただかなといといけないところがあり

ます。

覆わないといと入れ歯がすぐ

外れたり、安定が悪くなっ

たりするからです。従って

「気持ち悪い」「話しづら

い」部分がどうしても出で

ます。

京都府歯科医師会広報

ば、ぜひかかりつけの歯科医院にご相談いただきたい

と思います。

(京都府歯科医師会広報)

室次長 石原宗和

新しい靴を履くと靴擦れするように、新しい入れ歯を装着すると、歯ぐきに擦くるのです。ギリギリのところまで調整はしますが、

慣れていただかないといけない部分もあります。

新規患者さん

のための

お手本

*「よ坊さん」は日本歯科医師会のイメージキャラクターです。